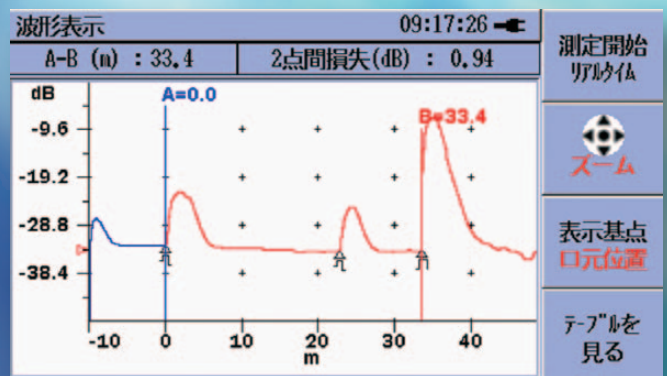


LBT-101 v2

故障修理支援ツール



波形表示画面(例)

光加入者線路(PON)におけるスプリッタ下部の
光ファイバ心線での断線、曲げ、接続不良などの
各種故障箇所を簡易に探索可能な小型で経済的なツールです。

成和技研

小型・軽量、 簡単操作で障害点を検出。



LBT-101 v2 (機能追加版) の特長

- ① 従来の1km、2.5kmの距離レンジに、10kmレンジも追加しました。(測定距離にあわせ、3レンジを自動設定)
- ② 従来のBMP形式の画面保存機能に、JPEG形式、PNG形式も追加しました。(3タイプでの保存形式が選択可能)

※従来のLBT-101も、引き続き、ラインナップとして残っています。

また、従来品に、上記LBT-101 v2の特長である①、②の機能追加も可能ですので、お問い合わせください。

特長 1 波長1610nmの光源を使用

- 1650nm遮断・波長選択ターミネーションを撤去することなく、宅内側から試験できます。
- 波長1550nmを使用している映像配信サービス、CATVなどにおいても問題なく使用できます。
- 曲げによる損失も、より感度良く検出できます。

特長 2 背景光カットフィルタを内蔵

- PONの同スプリッタに収容されているほかの回線の通信光(1310nm・1490nm・1550nm)の影響を受けずに光パルス試験が可能です。

特長 3 ボタンひとつでスプリッタ下部の線路を試験可能

- スタートボタンを押すだけで、ファイバの終端がわかります。
- 試験結果(断線、曲げなどの接続不良および試験点までの距離)をわかりやすく表示できます。

特長 4 リアルタイム掃引機能

- 光源波長1610nmを採用しているため、曲げ損失部の検出がしやすく、リアルタイム掃引機能で波形を見ながら曲げ損失の解消が容易です。

◆ 標準構成品 ◆

	キットA	キットB	FAS測定キット
① LBT-101 v2 本体	1台	1台	
② 専用バッテリー	1個	1個	
③ ACアダプタ	1個	1個	
④ ショルダーベルト	1本	—	
⑤ ソフトケース	1個	—	
⑥ 専用ソフトケース	—	1個	1個
⑦ BOX型ダミー(10m) SC-FASソケット/SC-FASプラグ	—	1個	1個
⑧ SC-SCアダプタ	—	1個	1個
⑨ FAS端面クリーナ	—	1個	—
⑩ 取扱説明書(簡易版)	1冊	1冊	—
⑪ LBT-101 v2 操作説明書	1冊	1冊	—

※詳細な説明書につきましては、弊社HP (<http://www.seiwagiken.co.jp/>) よりダウンロードできます。パスワードが必要になりますので別途お問い合わせください。

◆ 構成品一覧 ◆



① LBT-101 v2 本体



② 専用バッテリー



③ ACアダプタ



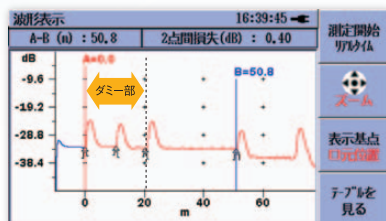
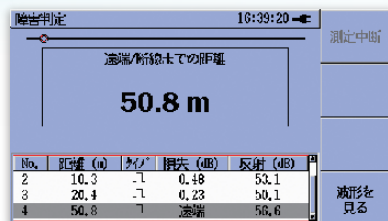
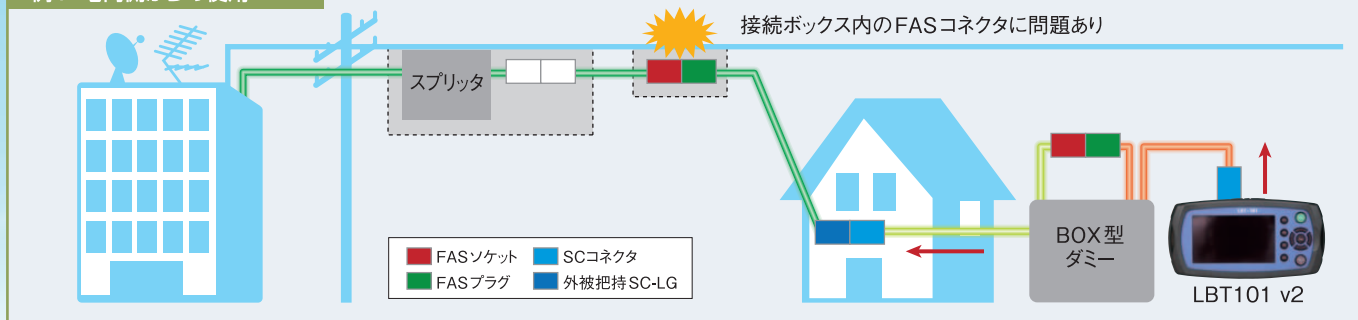
④ ショルダーベルト



⑤ ソフトケース

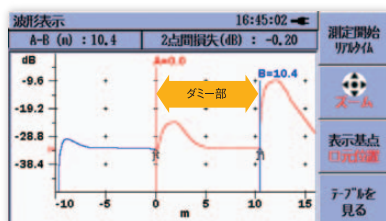
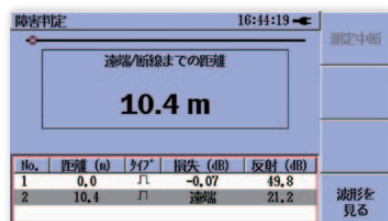
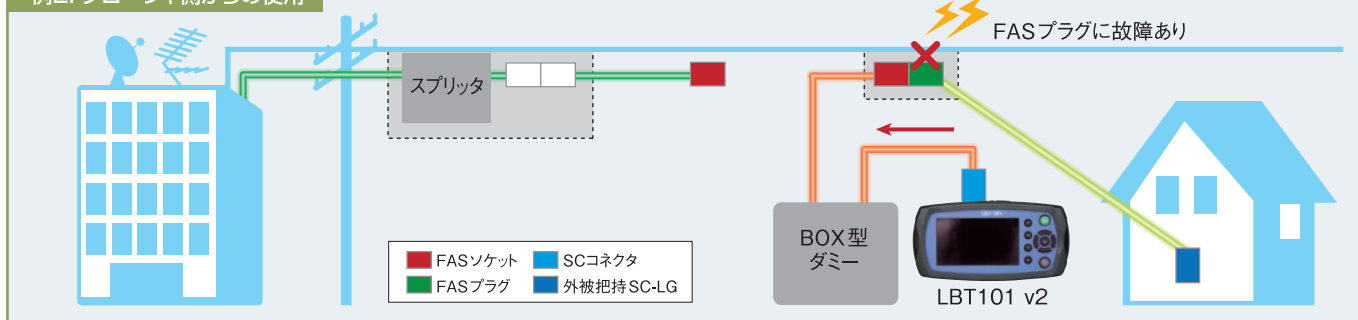
故障修理支援ツールLBT-101 v2 キットBの使用例

例1. 宅内側からの使用



BOX型ダミーを使用することによって、LBT-101 v2の測定ポートへの外被保持SC-LGの着脱回数が減りますので、測定ポートの消耗を抑えることができます。また常時接続しておくことで、ごみなどの侵入もなくなり測定精度の低下を防止できます。

例2. クロージャ側からの使用



BOX型ダミーを使用することによって、クロージャ内FASコネクタ接続部からの測定が可能となります。

専用ソフトケースの使い方



LBT-101 v2、BOX型ダミー、各種コネクタ接続点を現場で使いやすいようにレイアウトし、固定した測定ボード部と作業台を兼ねたソフトケースから構成されています。



さらに、各種作業で使用する、光パワーメータ、心線識別機 (ID-H/R)、心線識別用光源 (ID-L) などをコンパクトに収納し、お持ちいただけるように、各種サイズの収納ポケットを数多く装備しております。

■ 仕 様

項 目	仕 様
品名	故障修理支援ツール LBT-101 v2
型番	LBT-101-A2 (キットA) / LBT-101-B2 (キットB)
波長 ^{*1}	1610nm±5nm @25℃
被測定ファイバ	10 / 125μm SM ファイバ (ITU-T G.652)
光コネクタ	SC / PC
リアルタイム掃引	掃引時間1秒以下
距離レンジ	1.0km / 2.5km / 10.0km (自動切り替え)
ダイナミックレンジ	≥6dB
デッドゾーン	後方散乱光 ≤7m、フレネル反射 ≤2m (1km / 2.5km レンジの時)
口元デッドゾーン	0m (ダミーファイバを内蔵することにより、口元コネクタ損失を測定可能)
マーカ分解能	0.1 ~ 30m
その他の機能	●時刻表示、設定機能 ●カラー選択機能：スカイブルー、ホワイト (屋外用)、ブラック、山吹、若草 ●言語選択：日本語、英語 ●自動バックライトオフ：無効、5 ~ 60分 (5分ステップ) ●自動電源オフ：無効、30 ~ 120分 (30分ステップ) ●ダミーファイバ表示切替機能 ●距離単位設定：m (メートル)、f (フィート) ●波形ファイル：SR-4731 形式 (読み込み機能、手動保存機能、自動保存機能) ●ファイルユーティリティ機能 ●画面の保存機能：BMP 形式、JPEG 形式、PNG 形式 ●バッテリー残量表示
表示器	4.3型カラー TFT-LCD (480×272dots、LEDバックライト付き、透過型)
インターフェース	USB1.1：タイプA×1 (メモリ)、タイプB×1 (USB マスストレージクラス)
レーザ安全	JIS C 6802：2005 Class1
電源	●専用バッテリーパック (オプション)^{*2} 連続動作時間：3.5hr (代表値)、充電時間：4.0hr 以下 ●単3型ニッケル水素電池4本、単3型アルカリ乾電池4本 連続動作時間：2.0 ~ 3.0hr (参考値) ●専用ACアダプタ (オプション) 【専用バッテリーパックの充電器と兼用】 DC：定格9V、AC：定格100 ~ 240V、周波数：50 / 60Hz
寸法、質量	96 (H) × 190 (W) × 48 (D) mm ※突起部含まず、約800g (バッテリー含む)
動作環境	動作温度、湿度：0 ~ +40℃、≤85% (結露なきこと) 保管温度、湿度：-20 ~ +60℃、≤80% 振動：MIL-T-28800E Class3 に適合 防塵・防滴：JIS1 級 (IPX1)

*1：一部、端末のフィルタ種によっては、使用できないことがあります。詳細は別途、お問い合わせください。

*2：専用バッテリーパック取り扱い方法についてのお願い

- 本体にバッテリーを取り付けたまま放置しますと、過放電によりバッテリーの使用および充電ができなくなります。
- LBT-101 v2を使用しない場合、下記のとおり、お取り扱いいただくようお願いいたします。



- LBT-101 v2本体からバッテリーを取り外す。
- 前回使用時から1ヶ月以内に、バッテリーが満充電になるまで充電する。

■ お問い合わせ

株式会社成和技研

本 社 営業部

〒141-0031 東京都品川区西五反田5丁目23番8号

TEL：(03) 3493-1184

FAX：(03) 3493-1528

<http://www.seiwagiken.co.jp/>

■ 販売代理店名